

製品名: FGL1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87192**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000, IP 1:10-1:100
分子量	Calculated MW:36 kDa; Observed MW:36 kDa

抗原情報

遺伝子名	FGL1
別名	HPS; HFREP1; HP-041; LFIRE1; LFIRE-1
遺伝子 ID	2267
SwissProt ID	Q08830
免疫原	ヒト FGL1 の合成ペプチド

背景

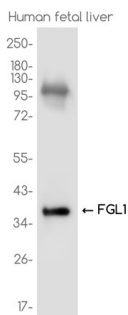
フィブリノゲン様タンパク質 1 はフィブリノゲンファミリーの一員です。このタンパク質は、フィブリノゲン β および γ サブユニット

トのカルボキシ末端に相同性を有し、フィブリノゲンおよびフィブリノゲン関連タンパク質の 4つの保存されたシステインを含んでいます。しかし、このタンパク質は、フィブリン血栓形成に必要な血小板結合部位、架橋領域、およびトロンビン感受性部位を欠いています。このタンパク質は、肝細胞癌の発生に関与している可能性があります。この遺伝子には、同じタンパク質をコードする 4つの選択的スプライシング転写バリエーションが存在します。[RefSeq 提供、2008年7月]

研究分野

-

画像データ



FGL1 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用して、ヒト胎児肝臓組織抽出物のウェスタンブロット分析を行いました。